

将来の小学校の在り方に関する検討委員会

(第7回)

議事次第

日時 令和3年2月26日(金) 18:30～

場所 市農村環境改善センター 多目的ホール

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 教育長あいさつ

4. 議 事

(1) 答申(案)について

(2) その他

5. 答 申

6. 懇 談

7. 閉 会

『村山市立小学校における適正規模及び適正配置について』

答申（案）に対する検討委員からの意見等まとめ

提出委員 13名

- 骨子（案）については全体として素晴らしくまとめられていると思います。アンケートの結果は私の予想とおおむね同じです。ただ統合を進める時期について教職員、一般でも“10年以内に”の割合が最も高くなっている（直接関係する保護者では“5年以内”が最も高い）これは十分に調査研究をしてから万全を期して実施したいのだろう。しかし今回の“コロナ”問題で日本の科学技術やいろんな方面での弱点が表面化した今、自然豊かな環境で少ない人数で教育を受けることも大切かもしれないが、競争心を若いうちから植え付けることも非常に大切である。小学校では将来学習するあらゆる分野の基礎を徹底的に教え、学ぶ必要がある。適正規模で競い合いさらに上級学校へ進学すれば将来、世界に通用する人材が多く輩出できると思う。幸い当市は比較的簡単に実現できそうな気がする。是非早い時期の実現を期待します。今回のアンケートを小学生、中学生、高校生にも実施していればどんな結果が出たか興味がわく。素早く決定し実現してくださることを望みます。
- 答申案骨子の項目について以下に提案させていただきます（冊子14ページ以降）
 - A) まず、文章全体の表現についてですが、①～④の各項目を枠と網掛にし答申骨子部分を太字で表現してあります。しかしながら、骨子こそアピールすべき内容と考えますので、項目の方は枠と網掛を外し、代わりに骨子部分を枠で囲み網掛してはいかがでしょうか。項目の部分は一回り大きな文字を使えば良いかと思われれます。
 - B) 次に、項目③統合の時期・方法に関してですが、答案の骨子部分に“スピード感を持って進めること”を入れるべきと考えます。例えばですが、『統合案を可能な限り早期に策定し、地域との合意を得て統合を進める。ただし、同一時期・方法にこだわらず、地域や学区民の合意が得られた地域から統合を進めるべき』というような表現ではいかがでしょうか。
 - C) 項目④で統合計画策定委員会の中にワーキンググループ（WG）を設置するとのこと。もし可能であればですが、WGの1つとして「将来の子どもの数を増やすための検討グループ」のようなものを設置していただければと思っています。今後推進していくのにかかなりの困難も予想される中、事務局としては相当に熟考された文章であることは承知の上で、上記3点を提案させて戴きます。検討していただけたら幸いです。
- 答申案の内容に関しては、概ね了承できるものとする。時代背景において、子供たちの教育環境が大きく変化していることは、子供をもつ親としても変化に対応しなければならぬと感じる。また、市の財政面から見ても10年後といった先送りも難しいものと推測できた。私個人の意見であるが、生活面においても決して住みやすいとは言えず、まして教育施設もない地域に若い人が定住するとも思えない。ますます地域の過疎化が進むと考える。学校は地域と結びつきが非常に強く、今後どのように話し合いを行うのか難しい課題である。

- お世話になっております。答申（原案）拝見いたしました。大変素晴らしい内容だと思います。この答申を基に動き出す事になると思いますが、保護者の一人、地域の中の一人として、子供達の為にやれる事、ますます尽力できればと思います。まとめていただきありがとうございます。
- 特にありません。
- 統合は仕方ないと思いますが現在の体制を維持したいと思っている人が2割程度いる事は事実。地域の人々の思いを汲み取りつつ、納得してもらった上で進めていかななくてはならないと思う。村山市としても、人口を維持する、又は増やす為の戦略は当然あるとは思いますが、会議に出席する度にそこが見えなくなってきましたし成果も見えない。将来的に子供が減る話ばかりでなく、もっと前向きな話がほしいと感じます。
- P14の(3)①の小学校の適正配置等について
「学校は存続してもらいたいが、子供のためには統合やむなし」という思いに寄り添った記述になっており、たいへんありがたい。統合するという根底に統合される側の心情に寄り添いながら進めていくことがなくてはならないと思う。
P14～15にかけて「地域や学区民」という表記があるがどのような使い分けをしているのか？その他文章を校正し指摘あり。取りまとめありがとうございました。
- いつもお世話になっております。答申原案の送付ありがとうございます。多岐にわたる内容をていねいにまとめてくださり、ありがとうございます。一通り目を通させていただきました。意見や修正箇所等は特にございません。どうぞよろしくお願いいたします。
- 特にありません。了承しました。
- 検討委員会での話し合いが反映された良い答申が出来たと思います。前回の話し合いの時に気付けば良かったのですが10年前のアンケート結果との違いなども示せたらもっと良かったと思います。策定委員会でどう決まるかは分かりませんが、これから子どもの数はどんどん減って行くと思われます。もっと短いスパンで話し合いの場が持たれることを期待します。
- これまでの検討経緯も上手くまとめて頂くとともに、アンケート結果も掲載して頂き、理解しやすい答申（原案）を作成して頂いたと思います。答申案骨子については、検討結果の他にアンケート結果を中心に数字等がまとめられており、前回答申との違いが明確となった気がします。ほか誤字について指摘あり。
- 答申（原案）の作成お疲れ様でした。当委員会の総意をしっかりと汲んだものになっていると思います。ありがとうございました。やはり答申の中には、アンケート自由記入欄の内容は一切載せることはできないということですね。残念ですが仕方ないのかと思います。であれば尚更この答申が村山市民の多くの人々の目にしっかりと入る広告方法であることを望んでいます。今後ともどうかよろしくお願いします。
- 内容はうまくまとまって素晴らしいと思います（わかりやすい。丁寧な言葉使いなど）委員の意見や考えがアンケートの結果とほぼ同じ内容であったことも納得です。いろんな方向からの意見や考えを聞き、求められたときには、自分の意見を発表する場をいただきありがとうございます。学校が地域づくりに重要であることは理解できますが、まずは子供の教育の場を第一に考えてほしいです。